

## ヒアリング項目

○ 成人式を行うことの意義について、どのように考えていますか。  
今まで庇護されてきた立場から、成人になるという意味を各々に問いかけ、これから行う様々な行動や行為は、社会に対しての責任が発生するということを自覚させるうえで必要な儀式であると考えます。

○ 現在の成人式の対象年齢は何歳ですか。また、成人式は何月に実施していますか。

- ・ 20歳（該当年度に20歳になる年齢の者）
- ・ 8月15日

○ 成年年齢引下げ後の成人式の対象年齢を19歳とした理由は何ですか。また、対象年齢を19歳と決定する過程でどのような議論がありましたか。

- ・ 法改正に基づいて。
- ・ 成人式は、成人であることの自覚をできるだけ早く促すためにも、早い段階で挙行したほうが良いのではないかと考えます。しかし、国東市では、本来であれば18歳に達する年度の8月に挙行することが通常の流れとなるが、18歳に達する年齢の者のほとんどは学生（高校生）であり、受験や就職を控えた年度での実施は、成人者の立場に立っても式を行うタイミングが良くないと判断しました。

そこで、18歳（19歳になる年齢）の年度であれば、ほとんどの者が進学や就職など新たな道を歩みだしている年であり、全員が18歳になった年度の翌年度とした。

○ 成人式の対象年齢を従来の20歳から変更することを決定するに当たり、解決すべき問題（日程調整、会場確保等）はありましたか。それはどのように解決しましたか。

2022年4月からの施行にともない、国東市では8月の実施を予定している。

そして、次のパターンが考えられる。

- ・ 20歳になる年で成人式を迎える者（従来の成人者）
- ・ 19歳になる年で成人式を迎える者（法改正による成人者）

現段階で議論していること

① 同一日に2回に分けて実施する案

② 2日に分けて実施する案（8月14日、15日）

早めに計画がまとまれば会場の確保や出席者（恩師、来賓、ゲスト等）の調整は可能であると考えます。

\* 当該年度のみ、2度の開催が必要。

- 成年年齢引下げ後の成人式の実施時期を8月とした理由は何ですか。  
また、実施時期を8月と決定する過程でどのような議論がありましたか。
- ① 国東市の合併前の段階でも各町の成人式は8月開催となっていた。その流れを受け継いでいる。  
夏季開催の理由としては、当初、晴れ着などを準備できない家庭もあることから、各家庭の経済格差を考慮して、比較的軽装で参加できる夏季を選択している。
- ② お正月の帰省後、またさらに成人式で帰省という非効率的なパターンの解消と帰省費用などの経済事情を踏まえている。
- ③ 大分県で8月（夏季）開催の自治体は2市町であるので、目立ったニュースソースになる。

令和元年7月29日

大分県国東市教育委員会社会教育課長

真城孝之